

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2024年11月18日～11月22日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“金は価格が短期的に変動する可能性があります、地政学的緊張や政府財政の悪化により、中期的に安定性をもたらす可能性があると予想されます。”

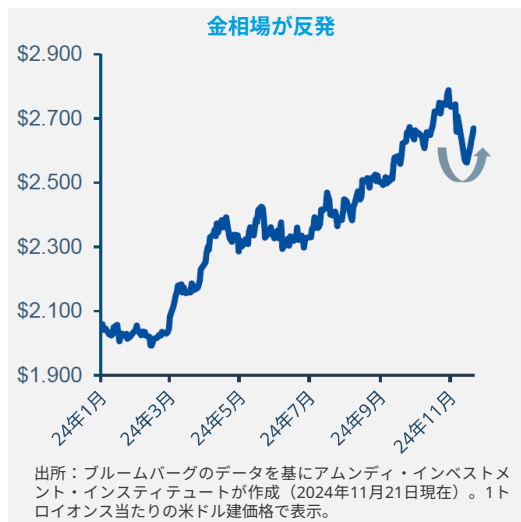
モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

金と地政学

今年の金相場は堅調に推移しており、年初来の上昇率は30%前後に達しています。

金相場の上昇や米ドル高の背景には、地政学的緊張の高まりがあります。

地政学的緊張が高まるなか、ポートフォリオを安定させる手段を模索することが推奨されます。



ロシア・ウクライナ間の地政学的緊張の高まりを背景に、金（ゴールド）相場はここ数日で下落の一部を取り戻しました。米国大統領選でのドナルド・トランプ氏の勝利で米ドルと債券利回りが上昇し、金属価格は下落しました。市場は、トランプ次期大統領の政策がインフレ率を押し上げ、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げの見直しを迫られる可能性があります。この反発が短期的に持続するかは金利の行方次第です。金利が低下すれば、利息を生まない資産である金の魅力が高まる可能性があります。長期的に見ると、拡張的な財政政策（刺激策）や政府財政の悪化は米ドルなどの法定通貨に下押し圧力をかけ、代替的な価値貯蔵手段の需要を高めることになります。世界の中央銀行による買い入れも価格に影響を与えると予想されます。

実行可能な投資アイデア



金（ゴールド）

地政学緊張の高まりや経済成長への懸念により、ポートフォリオを安定させる可能性のある金などの資産を模索する必要性が浮き彫りとなっています。

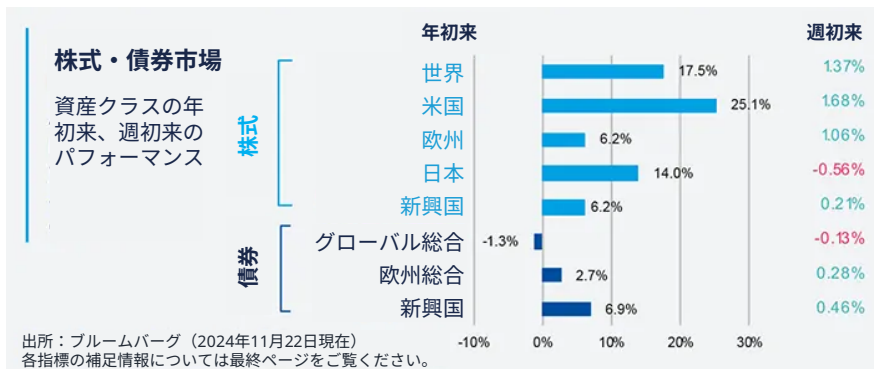


マルチアセット投資

クロスアセットのアプローチを取ることで、市場がストレスに晒される局面でも、ポートフォリオの安定性を保ちながら、株式や新興国資産によりリターンを高める機会も享受できる可能性があります。

今週の市場動向

米国の堅調な経済指標や成長志向の政策への期待から、ほとんどのグローバル株式が反発しました。これを受けて、米欧の長期債利回りは低下しました。欧州ではロシアによるウクライナ侵攻に伴う地政学的緊張が高まり、金価格が上昇する展開となりました。



国債利回り
2年物、10年物国債利回りと直近1週間の変化

	2年物	10年物
米国	4.38 ▲	4.40 ▼
ドイツ	1.99 ▼	2.24 ▼
フランス	2.21 ▼	3.04 ▼
イタリア	2.44 ▼	3.50 ▼
英国	4.32 ▼	4.38 ▼
日本	0.59 ▲	1.08 ▲

出所：ブルームバーグ（2024年11月22日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利

金（ゴールド） 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
2716.19	71.24	1.04	154.78	1.25	7.24	3.02	4.55
+6.0%	+6.3%	-1.2%	+0.3%	-0.7%	+0.2%		

出所：ブルームバーグ（2024年11月22日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米国労働市場が緩やかに減速

11月16日までの1週間の新規失業保険申請者数は4月半ば以来の低水準に低下しました。一方で、失業保険継続受給者数の週次データは3年ぶりの高水準まで上昇しており、労働市場が冷え込んでいることがうかがえます。これはまた、失業者が新たな職を見つけるまでの期間が長期化していることも示しています。

欧州



第3四半期のユーロ圏の賃金が力強い伸び

欧州中央銀行（ECB）が公表した7～9月期の妥結賃金の伸びは前年同期比で5.4%上昇しました。当社では、賃金の伸びが近年の物価高に伴う購買力の低下にまだ追い付いていないと考えています。この伸びの主な要因は、ドイツの妥結賃金が増加したことによるものです。当社ではECBと同様に、賃金の上昇ペースが2025年から2026年にかけて次第に鈍化すると予想しています。

アジア



日本のインフレ率が予想を上回る

10月の消費者物価指数（CPI）は、サービス価格の値上がり率が押し上げ要因となり上昇しました。また、直近11月の購買担当者景気指数（PMI）の速報値からは、雇用者数の増加ペースが堅調であることがうかがえます。総合的に見ると、日本ではインフレの鈍化が定着しつつあり、日銀による今後数ヵ月以内の利上げに向けて道が開かれると予想されます。当社では12月利上げの公算が大きいとみています。



備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。世界株=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、米国株=S&P 500（米ドルベース）、欧州株=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、日本株=TOPIX（円ベース）、新興国株=MSCI新興国（米ドルベース）、グローバル総合=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、欧州総合=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、新興国債券=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2024年11月22日現在）。チャートではグローバル債券はブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス、グローバル株式はMSCIワールド（両指数とも現地通貨ベース）で示されています。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **22 November 2024**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an “as is” basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **22 November 2024**.

Doc ID: 4049130

Document issued by Amundi Asset Management, “société par actions simplifiée”- SAS with a capital of €1,143,615,555 - Portfolio manager regulated by the AMF under number GP04000036 - Head office: 90-93 boulevard Pasteur - 75015 Paris - France - 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(4058844)